

# 青山

十夜号

No. 91  
2017/10/01



住職挨拶

梅窓院第二十五世

中島 真成

温暖化による天候不順でしょうか、今年の夏は例年とは異なる災害の多い夏になりましたが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、11月には毎年恒例のフックさんのピアノリサイタルが開催されます。今年で16回目を迎える行事で、新しい建物になる前からの行事です。1回目は銀座のヤマハホールで行い、2回目からはかつての梅窓院の祖師堂という、趣のある建物での開催でした。フックさんはオランダの親善大使でもありますので当初はオランダ大使もお見えになり、ご挨拶もいただいていた。また、新しい建物になってからは毎年の恒例行事にしたいということもあり、ベヒシュタインのピアノ（ヴァイオリンでいうストラディバリウスのようなピアノです）も購入しました。私は演奏できませんが、聴くのは好きで特にフックさんの力強い弾き方が好きです。そして、このフックさんとの縁をつないでいただいたのが、螺鈿らでんを扱っていた方でした。その方も30年前に大阪の新聞記者とのつながりでフックさんに魅せられたそうです。

仏教は縁を大切にしますが、色々なつながりがあって今があり、これからも色々なつながりがあって明日を迎えることができます。実はリサイタルでフックさんの曲を聴きながら、こうした縁の不思議さを思い返すことが少なくありません。今年のフックさんのリサイタル、どなたかを誘って出かけてみられてはいかがでしょうか。新しい出会いがあるかもしれません。お寺が色々な縁を結ぶ場となれば、これに勝つことはありませんから。

BAISOIN NEWS AOYAMA

## 梅窓院通信

# 十夜法要

十二月十八日(土)

十夜法要

午後四時～

本堂

法話

法要終了後～

本堂

講師

若麻績大成上人

当日は、法話を中心に  
お経や趣味の落語を  
披露させていただきます。

法話終了後、十夜法要にご参列頂いた方に芋煮のふるまいをさせていただきます。  
なお、芋煮会だけのご参加はご遠慮いただいております。

じゅうや  
十夜によせて

ののさんに祈りも深し十夜婆

十夜会や鉦と虫の音月煌々

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私この度お十夜法要で法話を務めさせていただきます、若麻績大成と申します。平成二十七年善光寺御開帳時の梅窓院団体参拝の折、自坊・浄願坊をご参拝していただき、ありがとうございました。

さてお十夜法要とは、浄土三部經典の一つ、『無量寿經』の巻下に「この世において十日十夜の間善行を行うことは、仏の国で千年間善行をすることよりも尊い」と説かれている教えに因るものであります。十日十夜にわたり、別時念仏で念仏修善につとめる法要でございます。昨今は様々な事情により、一日のうちに集約させていただいております。

ところでお経の中で「十日十夜の間善行を行うことは、仏の国で千年間善行をすることよりも尊い」と言われていますので、それをふまえて一回で千年分の功德ならば



昨年の十夜法要の様子。

## 十夜回向に関するお知らせ

十夜法要に関しましては、「短冊回向」を取りやめ、塔婆の申込ハガキに「回向のみ」もご一緒にお申込みができるようになりました。

それぞれ冥加料が異なりますのでご注意ください。

また、塔婆、回向のみは「〇〇家先祖代々」のみとさせていただきますのでご了承下さい。

塔婆回向 一霊 七千円

回向のみ 一霊 三千円

### ●お申込方法

同封葉書にご記入の上、十一月十日必着でお申込下さい。ハガキの書き方は同封の「書き方例」をご参照下さい。

### ●お支払方法

同封の振込用紙で郵便局にてお支払頂くか、当院受付までお持ち下さい。銀行・コンビニでのお支払はできません。ご不明な点は梅窓院受付までお問い合わせ下さい。

## ～高田なみ特別ライブ～

今年の高田なみさんの特別ライブを法話終了後観音堂にて開催します!

### プロフィール

透明感溢れる歌声のシンガーソングライター。地元富山でヴァイオリンとのユニットSora(ソラ)を結成してすぐにTVドラマの主題歌に抜擢され、北陸各地のイベントにも多数参加。2003年に日本コロムビアからメジャーデビュー、2007年にソロデビュー。同年発売したJ-POPのボサノバカバーアルバムが好評にて、以降都内のライブ・イベントにも多数出演。2013年と16年にはオリジナル曲のフルアルバムを発売し、ジャズや有名曲のアレンジ・カバーと共にその心地よい歌声と響きに注目が集まっている。



## 第8回 秋彼岸写真展 優秀賞発表



特別ライブ終了後1F観音堂にて発表致します(時間は前後する場合があります)

一回だけ参加すればいいと考えてしまうかもしれません。また仏の国の功德の千年功德と言われても解らない、といったご意見をお持ちになる方もいらっしゃるかもしれませんが、実は功德というものは、自分だけのものではないのです。「先立たれた大切な方々へ喋れずとも、想いを込めて念仏を称えれば、功德は大切な方に届きます。」また己の命尽きた後、西方極楽浄土の世界からご縁のある方を見守る立場になった時に、今を必死に生きている愛する方々を御守りする力にもなるのです。

このように十夜法要の功德は、自分自身、先立たれた大切な方、残された大切な方、また生まれてくる大切な方々、すべての皆さまへの功德となるのです。

お十夜法要に参加され、阿弥陀如来様に極楽往生を願い、ご先祖様、ご家族皆様を想いご一緒にお念仏をお称え下さい。

また、亥の子十日夜などの収穫祭、民俗信仰との関わりが深いため、梅窓院では芋煮のおふるまいも楽しめます。皆様お誘い合わせの上、沢山の方々のご来寺ご参加を心待ちにしております。(法務部 若麻績)

## 日本エキスパートシステム 墓苑事業部より

墓石も古くなると新しくしようか、墓誌がいっぱいになってしまったのでまとめた方が良さだろうか？ 等々のご相談をいただくことが多いのですが、今回は黒ずみなどの汚れが綺麗になる墓石クリーニングのご案内をさせていただきます。墓石の汚れやシミを気にされている方は多いと思います。職人が特別な洗剤を使って墓石の汚れに合わせて洗剤を落とすまでの時間を計りながら綺麗にしていきます。写真のピフォアとアフターをご覧ください。(初めて見た時は神業かと思いました。私の顔もこの洗剤で真っ白にならないかなとも)



Before(ピフォア)



After(アフター)

費用は墓石の大きさにもよりますが大体10万円程度になります。お見積りだけでも結構なのでお気軽にお問合せ下さい。(墓苑部 森)

## お檀家さんに伺いました

平成29年 盂蘭盆会法要にて

「大切な行事だと思います。」

盂蘭盆や梅窓院の全ての法要は「大切な行事」と考えております。なぜなら、法要は心を無にして家族のことを考えられる大切な場だと感じているからです。また、法要を務めているご僧侶の姿は凛々しく、詠唱は心が和みます。

法要の際に和装で参列されていらっしゃる方も多く、とても好感が持てます。わたくしも可能な限りお着物を着て、心新たに参列する事を心がけております。

墓石は自らデザイン致しました。墓所が桜の木の下にある為、墓石も桜色、デザインも桜の花びらをモチーフに致しました。戒名の文字もこだわりのマイフォント「麗流隷書」を使用しております。オリジナルの刻印で唯一無二の墓石となりました。



発行 / 梅窓院  
 発行日 / 平成29年10月1日  
 発行人 / 中島 真成  
 編集 / 青山文化村  
 住所 / 〒107-0062  
 東京都港区南青山2-26-38  
 電話 / 03-3404-8447  
 F A X / 03-3404-8436  
 ホームページ / <http://www.baisouin.or.jp/>  
 E-Mail / [jodo@baisouin.or.jp](mailto:jodo@baisouin.or.jp)  
 題字 / 中村康隆元浄土門主  
 総本山知恩院第八十六世門跡

## 活動報告・お知らせ

### 郡上市・港区中学生体験研修

8月2日(水)

郡上市と港区の交流事業の一環として今年も郡上市の中学生の皆さんが梅窓院を訪れ、僧侶の話を聞いたあと青山家のお墓参りをされました。



## 行事予定

### ■ 十夜法要 11月18日(土)

法要開始 午後4時～ 法要/法話/特別ライブ/芋煮会

### ■ M・ファン・デン・フックピアノリサイタル 11月25日(土)

開場 午後2時15分 開演 午後3時～ 祖師堂

莫加料 檀信徒 2,000円 / 一般 5,000円 / 学生 3,000円(先着 300名)

オランダ玉置大鼓 主催

マルティン・ファン・デン・フック ピアノリサイタル



2017年 11月25日(土)

開場 14:15  
開演 15:00

会場 梅窓院 祖師堂

莫加料 檀信徒 ¥2,000  
一般 ¥5,000  
学生 ¥3,000

# 音楽の翼

旅するモーツァルト  
Vienna - Moscow - Tokyo



Martyn van den Hoek Piano Recital 2017

・W.A.モーツァルト(1756-1791)  
「あま、お母さん聞いてはよる12の交響曲  
(おから聖堂楽)」ハ長調 大3/4  
ピアノ・フォルテ 第1楽章(モーツァルト)イ長調K.337

・ヨハン・ゴットフリード(1840-1899)  
「門番」120の協奏曲集 Op.37より  
9月「給の歌」、10月「秋の歌」、11月「夕べ」

・オーストリア・ゴットフリード(1811-1886) 編曲  
「モザイク・コンチーネン」から選曲

・A. フリードマン(1787-1851) / フリスト 編曲  
「オランダ・ファン」

・グロム・ゴットフリード(1798-1856) / フリスト 編曲  
「ワルツ」

・日本の歌へ我々へ M.ファン・デン・フックによる邦楽演奏

※本日の演奏は、梅窓院の菩提寺である青山文化村にて行われます。

お申込  
受付中!!

今年は  
「音楽の翼  
旅するモーツァルト」  
と題しての演奏です。

【お問合せ】青山文化村 03(3404)8588

※詳しくは前号同封のチラシをご覧ください。